

No.	財務諸表に関する意見、質問等	対応状況
1	<p>【質問】 キャッシュフロー計算書（3ページ）について、業務活動によるキャッシュフローが、前期より160,541,791円減少し、△17,956,310とマイナスになっており、その内訳は概ね下記のとおりとなっている。</p> <p>① 教育研究関連業務支出 前期より117,539,591円増加し△297,525,358円</p> <p>② 人件費支出 前期より32,845,888円増加し、△755,801,622円</p> <p>③ その他の業務支出 前期より10,044,874円増加し、△76,272,723円</p> <p>④ 117,539,591円 + 32,845,888円 + 10,044,874円 = 160,430,353円</p> <p>したがって、上記①～③の3項目の支出の増加額160,430,353円が、業務活動によるキャッシュフローの前期よりの減少額160,541,791円とほぼ一致する。</p> <p>業務活動によるキャッシュフローがマイナスになることは、通常の場合には無いため、上記①～③の支出の内、臨時的で金額の大きいものがあったかどうか、あった場合には、その内容について教えて頂きたい。</p>	<p>①、③の主な増加要因は、施設整備事業による支出82,268,251円と文化庁の補助事業による支出13,008,212円である。（内容は財務諸表附属明細「7. 運営費交付金以外の地方公共団体等からの財源措置の明細」のとおり。）</p> <p>②については勤勉手当の月数の増、定期昇給および異動等による増加である。</p> <p>上記により支出が増加したが、附属明細「14. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細」の②のとおり、業務費に充当される秋田市の補助金や文化庁の補助金等が未収となっていることから年度末において一時的にキャッシュフローがマイナスとなったものである。</p>
2	<p>役員及び教職員の給与の明細（16ページ）について</p> <p>(1) 常勤の平均支給額を計算すると、役員10,079,907円、教員7,204,701円、職員は6,608,122円となっているが、常勤の役員、教員、職員の区分毎の平均年齢は何歳か。</p> <p>(2) 教員と職員の比率は、他の大学に比べてどうか。</p>	<p>(1) 常勤役員64.3歳、常勤教員46.1歳、常勤職員41.9歳（H28.3.31現在）</p> <p>(2) 教員が71.6%、職員が28.4%となっており、北海道、北東北3県および芸術系の公立大学12校の中では、それぞれ中位に位置している。</p>